

## ●夏のミニ文化祭

場所：2階情報コーナー

新しい試みである「ミニ文化祭」は、小学生から大学生までの若い世代の方々に、地域の自然や文化について調べたことを発表していただく展示会です。第1回として、東海大学と向上高校の方に展示をお願いできることになりました。ふるってご来場ください。

### ◎「湘南海岸の植物たち」 東海大学教養学部藤吉研究室 2005年7月30日（土）～8月19日（金）

四方を海に囲まれた島国である日本には、美しい海岸線が広がっています。海岸は、陸の生き物と海の生き物とが分かれる境界線であり、直射日光や塩分に絶えずさらされるため、陸の生き物にとっては、大変きびしい環境と言えます。それにもかかわらず海岸には、そのような環境条件にうまく適応した多くの植物が生育しています。

今回、私たちは、身近な湘南海岸の海浜植物を調べてみました。東西に約20km続く湘南海岸は、海水浴の発祥の地で、夏には多くの観光客でにぎわう日本でも有数の砂浜海岸です。全てが自然の姿のままの海岸ではありませんが、様々な海浜植物が生育する美しい景観が残されており、ハマヒルガオやハマボウフウなど、多くの砂浜に特有な植物が確認されました。

展示では、湘南海岸における海浜植物の分布や生育状況、厳しい環境に適応する戦略などを、ポスターや標本を用いて説明します。私たちの展示を通して、それらの良さや大切さを感じていただけたらと思います。



群生するハマヒルガオ

## ミニ文化祭

2階情報コーナーの活用をはかるために今年度からミニ文化祭という名で展示の募集を行った。これは、若い世代による地域研究に発表の場を提供し、身近な自然と文化について調べる気運を高めるとともに情報交換と交流の機会を作るために計画したものである。小学校から大学までの児童生徒、学生による研究発表作品で、博物館のテーマである「相模川流域の自然と文化」にふさわしい内容のものを募集し、展示者は個人でもグループでも可とし、また、未発表であることは問わないことにした。市の広報などを通じて呼びかけ、またホームページ上で希望者を募ったところ、17年度については、下記の通り実施することができた。

通算回数	期 間	テ マ	展示者
1	17年 7月30日～8月19日	湘南海岸の植物たち	東海大学教養学部藤吉研究室
2	17年 8月21日～9月10日	ま水にすむ貝の研究から	向上高校生物部
3	18年 2月11日～3月10日	藤沢市川名緑地の自然	日本大生物資源科学部 川名里山レンジャー隊
4	18年 3月15日～4月30日	雑木林に行ってみませんか	東海大学教養学部藤吉研究室